



# 山北っ子

～やさしい子 考える子 がんばる子～  
山北小学校だより 第12号 文責 坂井ルミ



新年あけましておめでとうございます

昨年中は、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございました。

今年も本校の教育活動にあたたかいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、「一年の計は元旦にあり」と言われます。新年を迎えて子どもたちは「こんなことを続けよう」「あんなことも始めよう」と新たな決意を抱いたことと思います。次の一步を踏み出すとき、周りの人の支援が影響すると考えます。それは、その人への「前向きな期待」です。つまずきに対して、「何やっているの。」と言うのと、「以前に比べればできてきたよ。こうすればもっとうまくいくんじゃない。これからが楽しみだよ。」と言うのとでは、どちらが次に向けて歩もうと思えるでしょうか。当然後の言い方です。マイナスのことだけにとらわれず、プラスのことに目を向けた言い方は心に響き、次の一步を踏み出そうとしている背中をポンと押してくれます。「前向きな期待」をもって接することは、相手へのあたたかい対応や言葉かけにつながります。そして、その人の成長を促します。これは、子どもにだけでなく私たち大人にもあてはまります。そして、頑張ろうとしている子どもへの「前向きな期待」がその子の成長に大きな影響を与えるのです。学校は夢や希望を語る場所です。だからこそ、子どもたち一人ひとりの思いや願いに寄り添い、「前向きな期待」で支え、「さあ、やってみよう」「あきらめずに次に向けて進んでいこう」と一步を踏み出す勇気を与えられるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。今年も皆様と共に、子どもたちの健やかな成長を育んでいきたいと思います。

## 新しい年のはじまりに

風が少しあたたかく 光がすこし明るく 心の中にも そっと春の気配がさしてくる  
昨日より一步 明日へもう一步 小さな足音が 未来へ続いていく  
できることが増えるたび 笑顔も増えて 仲間の輪が またひとつ広がっていく  
新しい年が みんなにとって やさしく、たのしく、 そして実りある  
日々になりますように

## どんどや お世話になります

1月17日(土)は、地域の皆様にも呼びかけて、「どんどや」を予定しています。

どんどやの火にあたったり、焼いたお餅を食べれば、その1年間健康でいられるなどの言い伝えもあり、無病息災・五穀豊穣を祈る伝承行事と言われています。保護者の皆様には、前日のもちつき、そしてどんどやの準備、大変お世話になります。

なお、当日は午前9時50分に点火の予定です。雨の場合は翌日に延期します。

